



PRESS RELEASE

報道関係各位

2026年1月15日
常石造船株式会社

常石造船のフィリピン拠点、世界初のメタノール二元燃料 KAMSARMAX を竣工

—フィリピン共和国大統領 ご臨席の命名式を挙行—



写真①：メタノール二元燃料 KAMSARMAX 「BRAVE PIONEER (ブレイブ・パイオニア)」

常石造船株式会社（本社：広島県福山市、代表者：代表取締役社長執行役員 奥村幸生）は、フィリピンの造船拠点である TSUNEISHI HEAVY INDUSTRIES (CEBU), Inc.（以下、THI）において、世界初となるメタノール燃料ばら積み貨物船 KAMSARMAX を、2026年1月15日に竣工、引渡しました。また命名式にて、フィリピン共和国フェルディナンド・マルコス大統領により「BRAVE PIONEER (ブレイブ・パイオニア)」と命名戴きました。





写真②：ご臨席いただいたフィリピン共和国フェルディナンド・マルコス大統領

本船は、海事業界の脱炭素化を目的に、環境負荷の大幅な軽減を目指して設計しています。メタノールを燃料として使用することで、重油と比較して窒素酸化物（NOx）を最大約 80%、硫黄酸化物（SOx）を最大 99%、二酸化炭素（CO₂）を最大約 10%削減することが可能です。さらに、グリーンメタノールを採用することで、船舶運航における脱炭素化の推進に寄与します。

この度、二元燃料船化した KAMSARMAX 型船は常石造船が開発し、400 隻を超える竣工実績を持つ主力船型です。浅喫水と同時にエアドラフトを抑える設計により、主要港の多くをカバーする汎用性を有し、ギニア共和国のカムサール港にも入港可能な全長 229 メートルの船型です。

〈常石造船 代表取締役社長執行役員 奥村 幸生のコメント〉

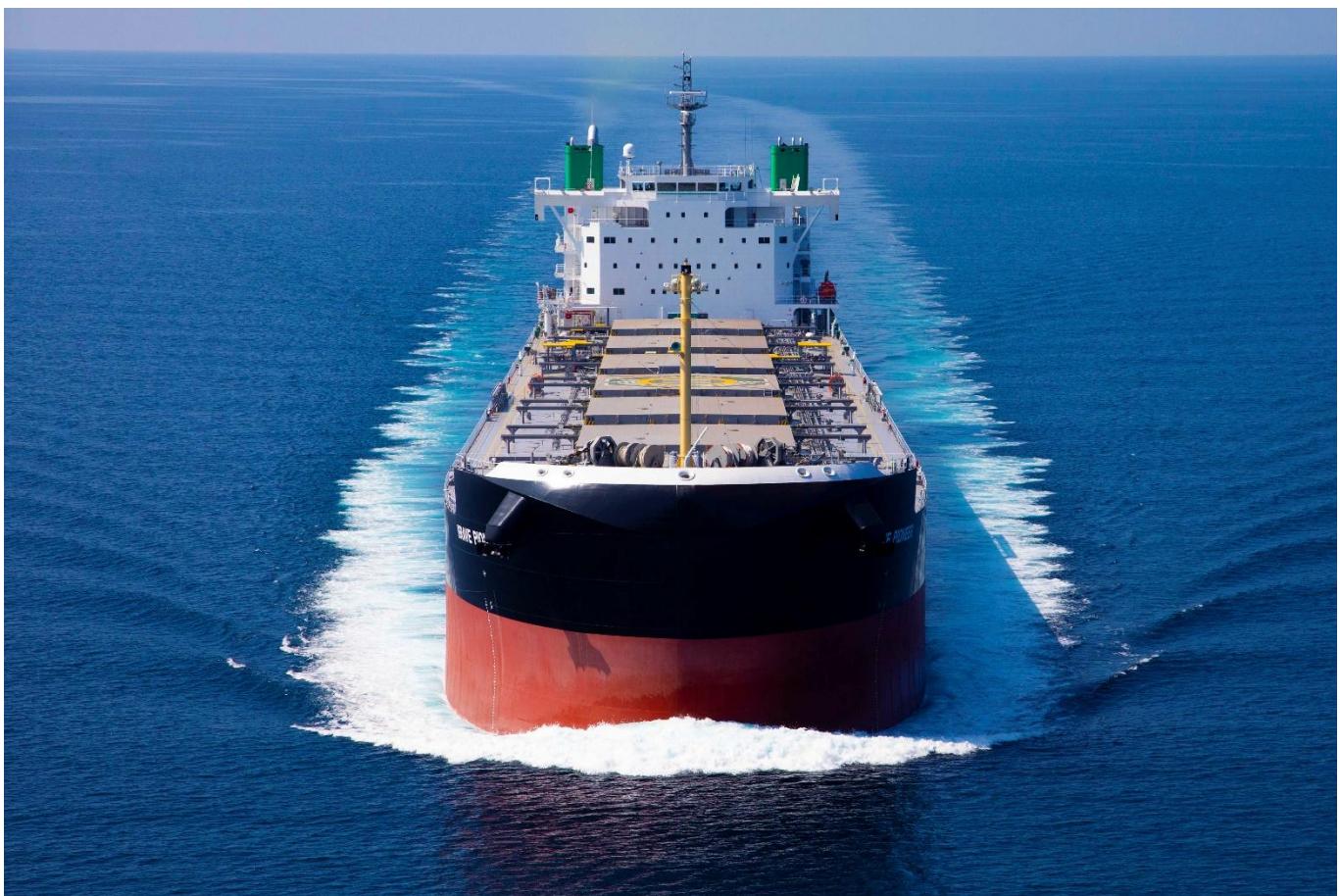
「このたび、世界初となるメタノール二元燃料 KAMSARMAX を、THI にて竣工、引渡しできたことを大変誇りに思います。本船の建造は、常石グループ造船セグメントが長年培ってきた設計力と建造技術、そしてグループ一体となった取り組みの成果です。

海事業界における脱炭素化は、今後ますます重要なテーマとなります。メタノール二元燃料船の建造を海外拠点で実現したことは、環境対応型船舶の量産体制構築に向けた大きな一歩であり、グローバルな顧客ニーズに柔軟かつ迅速に応える基盤強化につながるものと考えています。

常石グループ造船セグメントは今後も、安全・品質を最優先に、新燃料船舶の建造を通じて持続可能な社会の実現に貢献するとともに、海外拠点における人材育成と地域社会の発展にも引き続き取り組んでまいります。」



写真③：メタノール二元燃料 KAMSARMAX 「BRAVE PIONEER (ブレイブ・パイオニア)」



写真④：メタノール二元燃料 KAMSARMAX 「BRAVE PIONEER (ブレイブ・パイオニア)」

■関連情報

常石造船のフィリピン拠点、世界初のメタノール燃料 KAMSARMAX で新たな挑戦へ
<https://www.tsuneishi.co.jp/news/p103/>

常石造船のフィリピン拠点、世界初のメタノール二元燃料 KAMSARMAX を進水
<https://www.tsuneishi.co.jp/news/p888/>

■常石造船株式会社

常石造船（広島県福山市沼隈町常石 1083 番地）は、造船・海運業を中心に事業展開する常石グループの中核会社で、船舶の建造と修繕を営んでいます。国内の常石工場（本社）とフィリピン、中国の海外工場を拠点に、ばら積み貨物船、コンテナ運搬船、タンカーなどを建造しています。

企業ホームページ：<https://www.tsuneishi.co.jp/>

代表者：代表取締役社長執行役員 奥村幸生

事業内容：船舶の建造、修繕

創業：1917 年（大正 6 年）7 月

資本金：1 億円

従業員：847 人（2026 年 1 月 1 日時点）

事業拠点：常石工場（広島県福山市）

造船事業関連会社：

TSUNEISHI HEAVY INDUSTRIES (CEBU), Inc.（フィリピン・セブ）

<http://www.thici.com/>

常石集団（舟山）造船有限公司（中国・浙江省）

<https://www.tsuneishi.co.jp/tzs/chinese/>

常石鉄工株式会社（広島県福山市）

<https://www.tsuneishi.co.jp/iron-w/>

常石エンジニアリング株式会社（広島県福山市）

<https://www.tsuneishi.co.jp/engr/>

常石三保造船株式会社（静岡県静岡市）

<https://www.tsuneishi.co.jp/miho/>

常石吳ドック株式会社（広島県呉市）

<https://www.tsuneishi.co.jp/kure/>

常石ソリューションズ東京ベイ株式会社（東京都港区）

<https://www.tsuneishi.co.jp/tokyobay/>

常石由良ドック株式会社（和歌山県日高郡）

<https://www.tsuneishi.co.jp/yura/>

常石造船昭島研究所株式会社（東京都昭島市）

<https://www.tsuneishi.co.jp/akishima/>

－ 本件に関するお問い合わせ先 －

常石グループ株式会社

コーポレートコミュニケーション部

TEL : 084-987-4915

メール : pr@tsuneishi.com

— ≡ —

— ≈ ≈